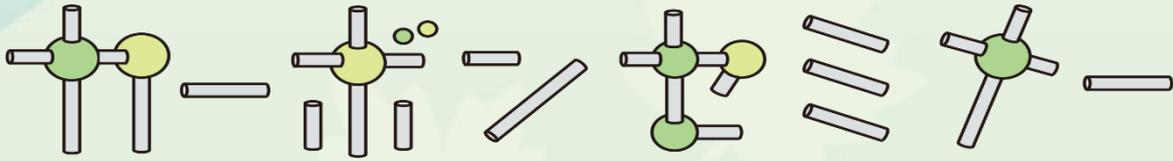


カーボン材料へのお誘い TEM・ラマン～作る・観る・測る～



カーボン（炭素）は、人類が永らく付き合ってきた身近な元素です。最も固いダイヤモンドから鉛筆で擦って文字を描く柔らかい黒鉛まで、カーボンと言っても様々な性質・形状を選んで使用できます。近年ナノテクの先導役としてカーボンナノチューブ等が注目され、21世紀はカーボンの世紀とまで言われます。今回のセミナーでは、このカーボンを分かりやすく紹介し、性状の見分ける（観る、測る）方法から、新しいカーボンを創成する（作る）研究方法を紹介します。その主な装置・設備は文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業の共用装置となっており、企業・大学・研究機関のどなたでも利用いただけます。もの作りから評価までを支援いたします。



2016. **1.8** 《Fri》

13:00 - 17:30
《開場 12:00》

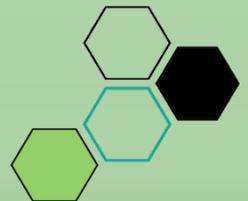


科学技術振興機構
東京本部別館

JR市ヶ谷駅から徒歩約3分

入場無料

定員150名



Program

1

『カーボン材料に特化したTEMの基礎・応用例』
(日本電子 株式会社)

2

『ラマン分光、ラマン顕微鏡の基礎と原理、カーボン材観察への応用』
(Zhipeng Wang、森本 信吾・信州大学)

3

『カーボン材料の総括 ～21世紀を支えるキーマテリアル～』
(橋本 佳男・信州大学)

4

『新しいナノチューブ、グラフェンとTEM原子像解析』
(林 卓哉・信州大学)

5

『ナノカーボン材料を創る・測る・実用化する ～TEMによる合成の動的観察から実用化まで～』
(種村 眞幸・名古屋工業大学)

コーヒブレークと質問タイムを設けています。

お申込みはWEBから！

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/1f56432b392479>

詳細はこちらから！

mms-platform.com

検索

お問い合わせ先：分子科学研究所 分子・物質合成プラットフォーム(担当：井上)
TEL：0564-55-7431 E-MAIL：nanoplat@ims.ac.jp